

質問事項		選択式回答	記述式回答
経済動向			
1	2015年8月下旬から9月上旬にかけての経済状況について、関連する業界、地域等の現状やご自身の知見・経験等を踏まえ、3か月前(2015年5月下旬から6月上旬)と比べて良くなっているか、悪くなっているか選んでいただき、その理由をデータや具体的な事例とともに300字以内でご記入ください。その際、前年との違い等お気づきの点があれば併せてご記入下さい。なお、政府の景気認識については月例経済報告の中でお示しているのをご参照ください。	良くなっている	家計消費支出に関する需要サイドの調査であるところの「家計調査」によると消費支出の低迷が危惧されるが、供給サイドの調査であるところ「企業調査」を見ると、売り上げにしろ、利用者数にしろ、消費支出の増加をうかがわせる統計が多い。また労働市場についても、先行指標、一致指標ともに、需要の増加を示す動きが続いている。
デフレ脱却・経済再生を確実にするための取組			
2-1	(別紙5)の1.(1)のとおり、経済財政諮問会議ではデフレからの脱却、経済の好循環の拡大に向けた取組を進めていくこととしておりますが、現場の実情や地域の視点から特に強化・加速すべきとお考えになる取組について具体的なご意見がございましたら300字以内でご記入ください。	-	求人難を背景に、デフレスパイラルの中で顕在化しようになった長時間労働と非正規労働者の増加・正規労働者の削減の傾向を是正する必要がある。ワーク・ライフ・バランスの促進は、労働力人口減少の中で、誰もが意欲と能力を発揮できる社会構築のために不可欠であり、持続可能な成長を実現するためにも、早急に進めなければならない。
2-2	また、(別紙5)の1.(2)のとおり、経済財政諮問会議では我が国経済の潜在的な成長力の強化について取組を進めていくこととしておりますが、現場の実情や地域の視点から特に強化・加速すべきとお考えになる取組について具体的なご意見がございましたら300字以内でご記入をお願いいたします。	-	2-1)と同じ。